

<p>(2) 3～4人のグループを作り、グループ内で短所をリフレーミングする。</p> <p>(3) リフレーミングしてみてどうだったか考える。</p> <p>4. 授業後の感想を記入する</p> <p>・今日の取り組みが今後どのように生かせるか考える。</p>	<p>リフレーミングしてみるように促す。</p> <p>○リフレーミング辞典を準備し、グループ(班)の活動状況に応じて教師から辞典を使った助言を与えるようにする。</p> <p>○リフレーミングが難しい場合は、褒めてあげるようにさせる。</p> <p>○うれしくなった等の意見を強調させる。</p> <p>○よくわからなかった等の意見に対しては、これからリフレーミングの練習をして学級全体でリフレーミングが上手くなれば、よい気持ちになれるかもしれないと伝える。</p> <p>○最適なリフレーミングをすることの他にも、仲間のために必死に考える姿勢や、自分の見方を仲間に伝えようとする態度も大切であることも伝える。</p> <p>●本時の学習を通して、リフレーミングのよさや今後の生活で生かせそうな場面について振り返っているか評価する(ワークシート)。</p>
--	---

色んな見方をしてみよう

年	組
氏名	

1 リフレーミングしてみましょう

- がんこ → ()
- だらしない → ()
- らんぼう → ()

2 自分の短所を書いてみましょう

3 自分の短所をみんなでリフレーミングしてみましょう

↓リフレーミングしてもらいたい私の短所はこれ！



リフレーミングして見方を変えると…

4 リフレーミングしてみて、リフレーミングされてみてどうでしたか？感想を書きましょう
